

令和7年度全国学力・学習状況調査 豊頃町内の状況及び今後の改善方策

小学校数:2校、児童数:20人 中学校数:1校、生徒数:16人

○ 教科に関する調査の状況

【レーダーチャート】

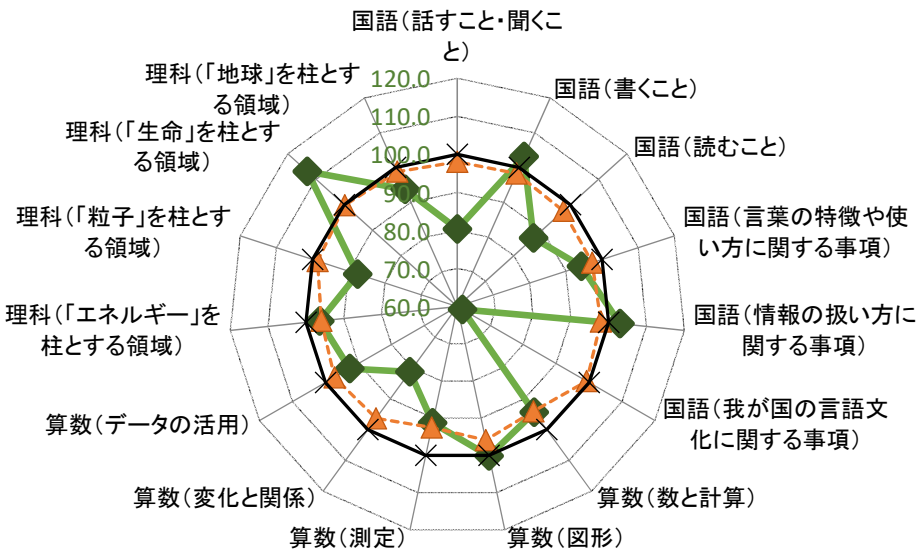
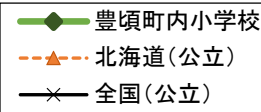
- ・教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)
- ・中学校理科の結果は、IRTスコアで表されるため、レーダーチャートに表示していません

【平均正答率・平均IRTスコア】

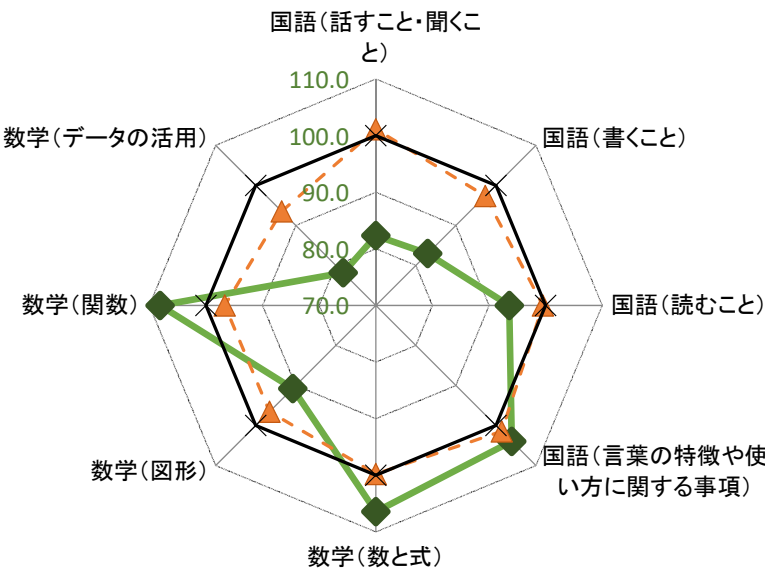
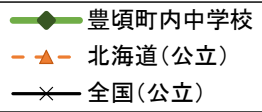
※中学校理科は平均IRTスコア

	小学校			中学校		
	国語	算数	理科	国語	数学	理科
豊頃町	60	56	55	48	46	462
北海道(公立)	65.4	55.2	56.3	54.0	46.7	505
全国(公立)	66.8	58	57.1	54.3	48.3	503

小学校



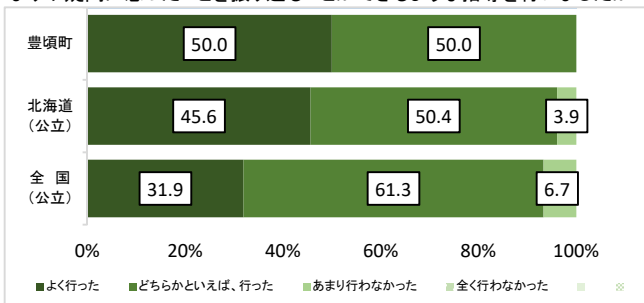
中学校



## ○ 質問調査の状況

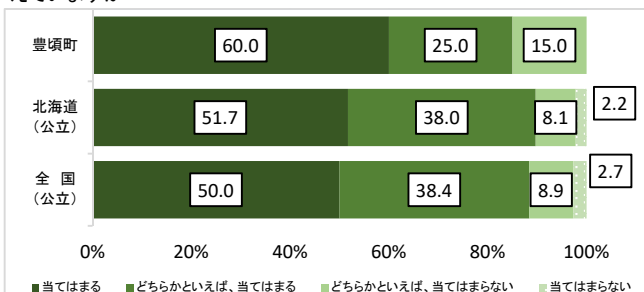
### 小学校 ＜学校質問＞

理科の授業において、課題解決の過程における自分や友だちの学びの深まりや疑問に思ったことを振り返ることができるような指導を行いましたか



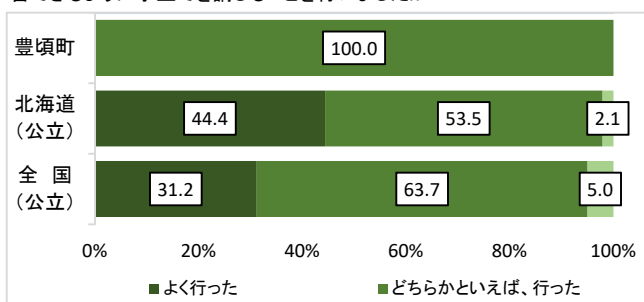
### 小学校 ＜児童質問＞

理科の授業で、観察や実験の結果から、どのようなことが分かったのか考えていますか



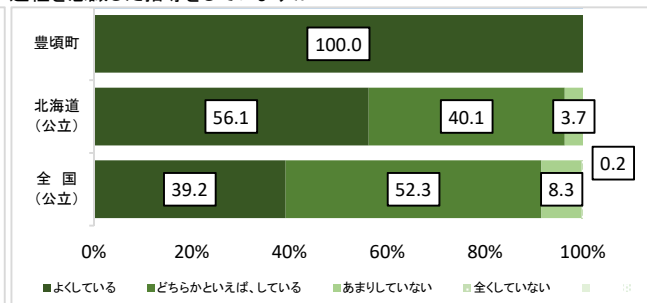
### 小学校 ＜学校質問＞

国語の授業で、児童生徒に学習の状況について改善すべき点を伝え、改善できるように手立てを講じることを行いましたか



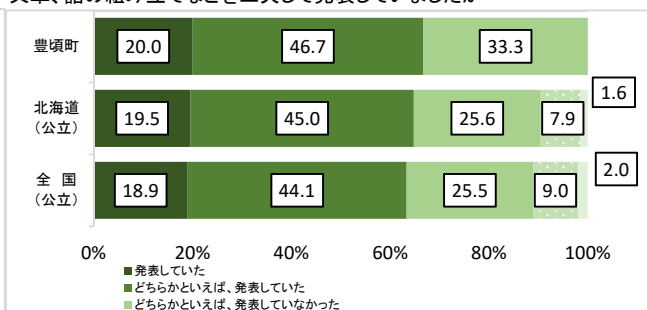
### 中学校 ＜学校質問＞

総合的な学習の時間において、課題の設定からまとめ・表現に至る探究の過程を意識した指導をしていますか

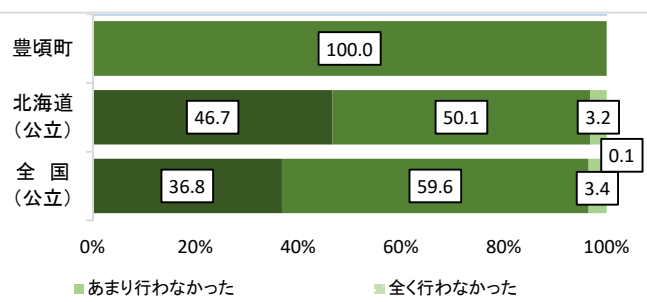


### 中学校 ＜生徒質問＞

自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していましたか



### 中学校



## ○ 調査結果の分析

- 小学校において、理科の授業で課題解決の過程における、自分や友だちの学びの深まりや疑問に思ったことを振り返ることができるような指導を行ったことにより、観察や実験の結果から、どのようなことが分かったのか考えていると回答した児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

- 中学校において、総合的な学習の時間で、課題の設定からまとめ・表現に至る探究の過程を意識した指導を行ったことにより、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表したと回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。

- 小学校及び中学校の国語の平均正答率が全国及び全道を下回っている状況は、国語の授業で、児童生徒に学習の状況について改善すべき点を伝え、改善できるように手立てを講じることを行ったと回答した学校の割合が全国及び全道を下回っていることが、要因の一つとして考えられる。

## ○ 今後の改善方策

- 学校課題の解決に向けた組織的な検証改善サイクルの確立、小中連携による9年間を見通した児童生徒の資質・能力の育成
- 個別最適な学びの実現及び児童生徒の思考力、判断力、表現力等を高めるための1人1台端末の効果的な活用
- 1人1台端末を活用した家庭学習の充実